

9/21 月

旧統一教会解散命令請求

文化庁「現状では困難」

立憲民主党など野党は二
十日、世界平和統一家庭連
合（旧統一教会）の問題に
取り組む弁護士や一世信者
を招いてヒアリングを実施
した。弁護士らが採択し
た、宗教法人法に基づく解
散命令の請求を行政に求め
る声明について議論した
が、文化庁の担当者は過去
の事例を挙げ「現状では難
しい」と繰り返した。

全国靈感商法対策弁護士
連絡会は十六日に解散命令
請求や被害抑止・救済のた
めの法整備などを求める声
明を採択。ヒアリングに出

現在は旧統一教会を事実
上脱会しているところ。一世

席した木村社弁護士は「正
体を露した勧誘、献金活動
が繰り返されている。違法
な活動が継続しており、解
散命令請求ができないこと
はないはず」と指摘した。

文化庁は、「一九九五年の
東京高裁によるオウム真理
教の解散命令では、宗教法
人の代表役員らが刑法など
に違反したこと」が理由とさ
れたことを挙げ、「確實に認
められる状況でないのに請
求するのは無責任」とし
て、

信者の二十代女性は「被害
者は誰にも救済されてこな
かつた。なぜ現行法ででき
ないのか分からぬが、こ
れまで通り放置するのか、
改めて考えてほしい」と訴
えた。

また、法務省の担当者は
政府の合同電話相談に五日
の開始から十四日までに千
四百十五件の相談があった
と明らかにした。